

「野菜(831)の日」

～楽しく学んで、おいしく食べて、元気もりもり！～

8月31日は「野菜の日」。本校では8月29日（金）に、児童・生徒が野菜に親しみ、食の大切さを学ぶ食育活動を行いました。その日の給食には、夏野菜をふんだんに使ったキーマカレーとナン、そしてフルーツヨーグルトが登場し、おいしくいただきました。

小学部では、給食の時間に“やさいマン”と“トマト姫”がサプライズで登場し、子どもたちと一緒に「野菜を食べて、元気もりもり！」と元気いっぱいに掛け声を出しながら、食事をしました。キャラクターとの触れ合いを通じて、野菜を食べることの大切さを自然に学ぶことができました。

また、野菜の日に関連して、栄養教諭が各学級を訪問し、野菜に関するミニ講義を行いました。野菜の栄養や体への働き、旬の野菜の紹介など、分かりやすく興味を引く内容で、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。「野菜ってすごい！」「もっと食べてみたい！」といった声も聞かれ、食への関心が高まる貴重な時間となりました。

